



# はっちぽっち通信

発行：特定非営利活動法人はっちぽっち  
 大阪府茨木市沢良宜浜3-12-19 茨木市立沢良宜のち・愛・ゆめセンター内  
 発行責任者 村井 康利  
 TEL・FAX 072-637-5967  
 E-mailアドレス hotchpotch@hcn.zaq.ne.jp  
 ホームページ http://www.hcn.zaq.ne.jp/cafjc101/

## 街かどステーション 「ほっとスル」

お問い合わせ先  
 街かどステーション「ほっとスル」  
 TEL/FAX 072-667-6555

「ほっとスル」では毎日、体調に合わせて歌体操、手芸、子どもたちとの交流などしました。週に1回のカラオケに参加、お誕生日会、芋掘り、お芝居を観に行った行事の様子です。皆さんの顔がイキイキしています！今後も楽しいことを企画中です♪



## いきいきネット相談員

お問い合わせ先  
 「いきいきネット」事業  
 TEL/FAX 072-637-5967  
 橋本 知恵子

相談したいときは・・・

沢良宜のち・愛・ゆめセンターに来てください。または、お電話下さい。

「どこに相談すれば良いのかわからない」「市役所から封筒・ハガキが届いたが何の何を書いているのかわからない」「高校・大学進学の学費が用意できない」「奨学金の制度のことが知りたい」「介護保険の申請の方法がわからない」「国民年金が払えない」などの相談をお聴きします。市役所などへ行くときに、一人で不安な方は付添うこともできます。『いきいき地域支援員』が解決できないときは、専門家などの適切なサービスにつなぎます。相談料は無料です。

「いきいき地域支援員」とは？

①支援を必要とする方が住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる支え合うネットワークをつくる ②支援を必要とする方の見守り・相談・適切なサービスへの引き継ぎ ③地域住民活動のコーディネート ④行政への情報提供などの役割があります。地域で生活を総合的に支えることを目指して住民と行政がお互いに協力し、取り組みを進めます。

### ～2008年度 賛助会員募集！～

あなたも是非「NPO法人はっちぽっち」を応援してください。

□賛助会員とは・・・

「NPO法人はっちぽっち」の目的に賛同していただける方！ぜひ賛助会員になって「はっちぽっち」の運営を応援してください。どなたでも賛助会員になることができます。『はっちぽっち通信』（年4回発行）を1年間お送りします。

○年会費（1口からお受けいたしております）

個人：1口 1,000円 法人・団体：1口 2,000円

※ 年会費は、4月から翌年3月末日までの1年間有効となります。新規入会の場合、入会月が4月以降でもこれに準じますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

賛助会員のお申し込みは、「はっちぽっち」スタッフに申し込んでいただくか、また下記口座まで年会費を振り込んでください（E-mailも可）。なお、通信欄に「賛助会員年会費」と明記し、お名前、ご住所、お電話番号、E-mail（お持ちの方のみ）を記載してください。

○振込先

郵便振替口座記号番号：00910-4-192382  
 加入者名：特定非営利活動法人 はっちぽっち



4月、桜が満開になった頃、調理スタッフの手作りお弁当を持って、お花見に行きました。天候も良く、日向ぼっこをしました！その時の様子です。



今日の昼食は、ちらし寿司・おすまし・菜の花のおひたし・たまご豆腐・果物です！調理スタッフの愛情たっぷりの昼食は、とってもおいしいので皆さん完食しました。ごちそうさまでした♪



# ほっとメイト

地域でつながり・ひろがり・育ちあうネットワーク



お問い合わせ先  
子育て・子育て支援「ほっとメイト」  
TEL/FAX 072-667-6555

## 「ぷちメイト」

2007年度から始まり大好評の「親子リトミック」に続き、2008年5月より、月曜日に新しく、保育士による「ベビーリトミック」も始まり、大人気です。

### 「ぷちぷちプレスクールリトミック」が、2008年4月からスタートしました。

泣いている子ども、音楽が聞こえてきたりおはなしが始まると、ぴたっと泣くのをやめて見てくれます。少しずつですが、泣く時間が短くなってきています。パネルシアターや絵本を利用しながら場面を変えることで、集中力をつけていきます。外遊びもいれながら、楽しいプレスクールの印象付けをしています。



### 「ぷちぷちプレスクール English」が、2008年4月からスタートしました。

新年度、4月からの「ぷちぷちプレスクール English」が、スタートしました。今年度から英語講師がルー先生に変わりました。「ルー先生の English」の時間は40分、一人ひとりに、English キャッチボールをしているようです。遊びながら英語でおはなしして下さるので子ども達も楽しく英語が身についていきそうです。帰りには、子どもたちの口から自然に「good-bye」その発音の良さにスタッフもびっくり!!ルー先生は児童英語・幼児英語の講師を10年以上経験されているので、小さいお子さんも安心して、楽しく英語に親しめると思います。詳しくは、スタッフにお問い合わせください。

ルー先生には、月4回のレッスンのうち3回来ていただいています。ルー先生が来られない日には、お天気がよかったので、みんなで島のクローバー畑まで散歩にでかけました。少人数を活かしゆったり充実したプレスクールになっています。



## 「ほっとメイト広場」

「ほっとメイト」は4年目を迎え、利用者も増え、いろいろな相談を受けるようになりました。「広場」は多くのお母さん方、子どもたちとの出会いがあります。当然ですが、お母さんの個性はもとより、お子さんの個性や成長もさまざまです。お母さん方と、子育て中でうれしかった事や発見と一緒に喜び、子育てや家庭での悩みを受け止めながら、解決策を模索し、相談活動や情報提供をおこなってきました。「広場」は、お母さんたちや子どもたちにとって、なくてはならないものになってきているなあと、実感しています。「ほっとメイト」は、広場事業と一時あずかり事業を同じ場所で行っているため、安心して一時あずかりを利用していただけるようです。

「ほっとメイト」では、軽度の発達障害のある（またはその傾向があるといわれた）お子さんのお母さんからも

相談を受け、一緒に成長の様子をみていくこともできました。また、同じ施設、同じ「NPO法人 はっちぼっち」で活動する、街かどステーション「ほっとスル」の高齢者の方々とふれあい、日々交流をもつこともできました。2007年度からは、葦原地区福祉委員会で活動している子育てサロン「ぷらっと」とも交流を持つことができました。茨木市立沢良宜青少年センターや沢良宜いのち・愛・ゆめセンターで講師を紹介していただいたり、困った時にいつでも相談したり、されたり、といった人と人とのつながりがあります。こうした点は、「ほっとメイト」として自慢できることの一つです。どの広場も同じだと思いますが、本当にたくさんの方に支えられ、携わっていただくことでなっている広場です。これからも、地域に根ざし、つながりづくりを大切に長く続けていきたいと思っています。



### 「ぼあぼあ・じいじいの日」

地域の高齢者や異年齢児童等と世代間の交流を継続的に実施する取組。  
(街かどステーション「ほっとスル」中心に月1回交流を行っています。)



### 「パパの日」

07年2月16日(土) 「お餅つき」

父親サークルの育成など父親の子育てに関するグループづくりを促進する継続的な取組。(第3土曜日を「パパの日」として2時間開設しています。父親が気軽に来られるようにイベントを土曜日にやるように工夫をしています。)



### 「ほかほかメイト」

公民館、街区公園(児童遊園)、プレーパーク等の子育て親子が集まる場に、職員が定期的に出向き、必要な支援や見守り等を行う取組。(毎週火曜日10時45分頃から公園で遊びの出前をしています。広場のアドバイザースタッフが手遊び・絵本・ゲームなどの「遊び」をはじめ、相談等、子育てに必要な支援・見守りを行っています。)